



だっこするよ

令和2年11月

社会福祉法人茂原高師保育園

北区立赤羽台保育園

〒115-0053 北区赤羽台1-4-11-105

TEL 3900-0189 FAX 3907-8690

園長 奥戸 昌子

天高く こどもたち 肥ゆる秋

秋も深まり、赤羽自然観察公園も紅葉が綺麗です。空気が乾いてサラッと心地よい季節になりました。ひよこ組さんも歩いて散歩へ出かけています。赤羽の秋も素敵ですね。こどもたちは、毎日出かけて散歩バックにはザクザク宝ものが入っています。どうぞお休みの日にはご家族みんなで歩育しましょう。

10月、幼児組の運動会が無事に開催できました。心から感謝申し上げます。今年度、初めての保護者参加行事となり、こどもたちの嬉しそうな顔が忘れられません。保護者の皆さんの笑顔、こどもたちの成長と一緒に喜び合う行事は必要だと感じました。年長さんたちのソーラン節もクラス対抗リレーも全力で頑張る姿を見せてくれました。本番は練習以上で、こどもたちの育ち合う力に感動しました。観客数を減らした歳児別での開催に多くの方がアンケートに混雑を避けて見やすかったと書かれています。今後もよりこどもと保護者の皆さんが安心して参加出来る行事のあり方を職員皆で考えて参ります。

そして、4、5歳のバス遠足、天候に恵まれ芋掘りを楽しみました。柔らかな土の中から大きなお芋が顔を出すと「うわあ〜大きい!」「お芋がくっついて(何本も)いるよ」と感激の声、一生懸命掘っていました。そして、さいたま市見沼グリーンセンターの広い芝生の公園でピクニック、「見て見て、僕のお弁当唐揚げだよ」と最高の笑顔。こどもたち、それはそれは大事そうにお弁当を食べていましたよ。全身のアンテナをピンピン立てて広い公園を探検、虫探し、鬼ごっこやリレーをしたり、かくれんぼを始めたり、自由に走り回り遊んでいました。クラスを交えて、時には年長年中と混ぜて、まとまって遊ぶ力に驚きました。仲間と群れて遊ぶ姿に逞しさを感じました。虫を捕まえて、芝生を寝転び、走り回って大声で笑っている…コロナ禍であることを忘れさせてくれました。

掘ってきた芋を干し、さあ、火を起こし、焼き芋パーティーです。私たちのSDGs=目標12(つかう責任、つくる責任)資源を大切に使うことを学び、美味しく味わいたいと思います。自分達で資源(燃料)を集め芋を焼く、人類は皆そうして生命をつないできました。ファイヤー先生の教えに沿って、干した蜜柑の皮、松ぼっくり、小枝も落ち葉も集め、薪も購入しました。年長組では「僕、グループのリーダーに立候補したよ」「僕はサブリーダーになったよ」と本気で楽しみにしています。グループ活動は、目的に向かってメンバー皆で働き、お互いを尊重して助け合います。芋掘り遠足から継続していく活動は、話し合いを重ねてその準備にも積極的に取り組んでいます。そして、火はどういうもので、どう扱うのか、時間内に焼けるのか、疑問を自分達で一つ一つ体験しながら学んで欲しいです。安全第一に、保護者ボランティアの皆さんと共に楽しみたいと思います。小さな科学者たちは、「火起こし」をきっと成功させるでしょう。ここでは、こどもも保護者ボランティアも保育者も皆で、「火」を学び合う仲間としてミッションを成功させたいと願っております。そして、赤羽台自然観察公園の秋を楽しみ、「火」を囲み、友だちや家族のこと、焼き芋やこれからの人生を語り合ってきます。天高く、こどもたち 心も身体も肥ゆる秋ですね。※写真は、芋掘り畑と公園での様子です。

(緊急のお願い) 先日、お迎え時間に玄関のドアが開いていて、お子さんが門扉を出してしまうということがありました。幸い園の保護者がお子さんに気付いていただき、声を掛けてくださいました。事故にはならなかったのですが、送迎の際は、正面の門扉の施錠を必ずお願いいたします。いつもと違う方が送迎の場合にはその方に「必ず門扉の施錠を確認してください」とお伝えいただきますようどうぞ宜しくお願いいたします。